

【ポスター発表（9）】

団体名：公益財団法人神戸YWCA

YWCA は世界とつながっています

YWCA (Young Women's Christian Association) は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。1855 年英国で始まり、今では日本を含む 120 あまりの国と地域で、約 2,500 万人の女性たちが活動しています。

神戸 YWCA は 1920 年に創設され、海外移住のための職業訓練やリーダーシップ養成に早くから着手し、女性の自立と社会参加をサポートしてきました。

創立時は、海外に移民する婦人のために語学と生活習慣の訓練所を開設して渡航する子女教育に当たっていました。国際都市神戸にあっては外国人との交流および日本語教育が望まれ、多くの留学生の日本語教育に携わってきました。

今日では女性の自立と成長へのサポート、国際ボランティア育成や日本語教育、社会奉仕、平和環境問題、国際理解と国際協力、人権擁護のためにさまざまなプログラムを企画しています。

阪神淡路大震災の経験により、地域社会と密接なつながりを持ち、平和環境づくりの視点に立って、一人ひとりの人権が尊ばれる差別のない社会を作り出すことを目標に活動しています。

神戸 YWCA 学院は、活動の中から生まれました。外国人への日本語教育とその指導者養成の歴史は 50 年を越えています。常に「共に生きる世界の実現」をめざした「ことば」の教育は、地球的視野を持った多くの優れた人材を育て輩出しています。ここ数年は、公益財団法人として、地域との共生を目指した日本語教育にシフトし、外国にルーツのある子供たちのための「勉強に役立つ日本語」(8 月 3 週間)、「就労のための日本語講座」などを実践しています。

神戸 YWCA 学院は常に学びと実践の場を併設し、未来を創造する人の育成を続けていきたいと願っています。



神戸 YWCA 学院の公式 FB ページです。

神戸 YWCA の公式 FB ページ→<https://www.facebook.com/kobeywca/>

神戸 YWCA のツイッター→@KobeYWCA

<http://www.kobe.ywca.or.jp/top/gakuin>

事業実施概要

事業名称	神戸YWCA『地域日本語支援普及』プロジェクト			
地域の課題	神戸市内では地域の支援団体による日本語教育、生活相談、医療相談等、また行政の取組による生活支援、自立支援等、が実施されている。しかしながら各支援団体間の連携は緊密ではなく、包括的、効果的な支援に結びつきにくいのが現状である。また、外国人生活者にとって一番身近である地域の日本人との交流は未だ難しい。地域住民と外国人生活者、相互のための異文化理解プログラムと日本人側の歩み寄り(「やさしい日本語」)の実施が喫緊の課題である。			
事業の目的	①日本語が不自由な阪神間の日本語を母語としない外国人生活者(日本国籍含む)が自立した生活を営むために不可欠な日本語教育を提供すること。②日本人と外国人の「共生」をめざすための環境作りと体制整備。			
事業内容	取組1			
	名称	地域における長期的日本語教育の普及に関する協議会		
	内容	各機関、団体がそれぞれの専門性を活かし連携・協働しながら、具体的な取組を実現するために、課題を共有し、連携・協働のもと、講演会やシンポジウム、催しなどを実施する。		
	対象	日本語教育専門家、行政担当者、外国人支援の専門家、外国人生徒保護者、地域の学校の日本人生徒保護者		
	時間	1回2時間×2回(全4時間)	人数	9人(タイ国1人、中国1人、日本7人)
	取組2			
	名称	「生活のための基礎日本語」クラス		
	内容	取組1及び運営委員会で検討・協議された地域のニーズを踏まえ、集中的かつ効果的な日本語教室を実施。保育付としたことで幼児のいる母親の参加もあった。地域住民の協力を得て実施したことで、母親への支援が広がった。		
	対象	基礎的な日本語教育を受ける機会が乏しい外国人生活者(日本国籍を含む)		
	時間	全45回 103時間	人数	16人(ベトナム、中国、フィリピン、インド等)
	取組3-1		取組3-2	
	名称	多文化共生社会の実現に向けた講座「やさしい日本語」講座	名称	多文化共生社会の実現に向けた講座「異文化理解」講座
	内容	役所窓口職員及び地域住民が「やさしい日本語」を用いて情報を伝え交流できるよう支援	内容	ベトナムを例に上げ、日本在住のベトナム人社会の現状と課題を知り、共有する。
	対象	地域住民、役所窓口職員等	対象	外国人支援者、地域住民、外国人
	時間	全3回 6時間	時間	全1回 2時間
人数	200人	人数	22人	
取組3-3				
名称	多文化共生社会の実現に向けた講座			
内容	神戸YWCAが今年度取り組んできた「地域の日本人と外国人の共生」のテーマに沿って、協働した機関・個人が気付いたことや得たことを、参加者全体で共有する。地域での共生に向けて今後の課題を明らかにし、今後へのヒントとする。また同様に地域で多文化共生に取り組んでいる団体や個人に広く知ってもらい、情報交換をすることで、共に今後の活動に役立てる。			
対象	地域在住日本人および地域在住外国人、外国人支援団体等			
時間	全1回 2時間	人数	30人(日本28、韓国1、タイ1)	
連携体制	<ul style="list-style-type: none"> ・行政とのつながり：神戸市中央区役所にて職員対象「やさしいにほんご」研修会実施。 ・地域とのつながり：神戸市中央区社協のつながりによる地域自治会・民生委員等対象の講座、及びイベント。 ・他団体NPO等の協力による講演会、シンポジウム開催。 			
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、行政、他団体との協力体制が立ち上がり、今後様々な活動につながる基礎ができた。 ・地域在住外国人と地域住民とのつながりづくりはまだ緒についたところ。今後も「共生」を見据えて進めていきたい。 			
発表者から一言	・日本語教育が教室だけにとどまらず、在住外国人の背景や日本人との共生に目を向け、ともに日本社会を作り上げることの必要性を伝えたい。			